

第3回定例会 議決結果

議会だよりでは結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などについては、会議録や委員会記録（11月下旬までにホームページ等で公開予定）をご覧ください。



◎＝満場一致で可決・認定

令和7年度 補正予算	一般会計／国民健康保険事業特別会計／介護保険事業特別会計／水道事業会計／公共下水道事業会計／交通事業会計／病院事業会計	◎
条 例	（一部改正）はこだて療育・自立支援センター条例／函館市介護医療院の人員、施設および設備ならびに運営に関する基準を定める条例／函館市道路の構造の技術的基準等を定める条例	◎
	（制定）函館市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	◎
そ の 他	土地の売払い／令和6年度函館市公共下水道事業会計剰余金の処分／教育委員会の委員の任命の同意／固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意／人権擁護委員候補者の推薦（5件）	◎
令和6年度 決 算	一般会計／港湾事業特別会計／国民健康保険事業特別会計／自転車競走事業特別会計／奨学資金特別会計／地方卸売市場事業特別会計／介護保険事業特別会計／発電事業特別会計／母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計／後期高齢者医療事業特別会計／水道事業会計／公共下水道事業会計／交通事業会計／病院事業会計	◎

審査の概要

予算決算特別委員会 9/1・9/11
 予算決算特別委員会分科会 9/2・9/4～9/8

議案13件を原案のとおり可決、決算14件を認定

予算決算特別委員会では、令和7年度一般会計補正予算をはじめとする議案や令和6年度各会計決算など27件について審査を行いました。

委員会は、審査をより充実させるため、議長を除く全議員が委員となり、委員会内に各常任委員会が所管する事項と同様の事項を審査する総務・経済建設・民生の3分科会を設置し、付託案件を分担して審査しました。

その後、委員会は各分科会から審査の経過と主な内容について報告を受け、採決を行いました。

各分科会では、各議案および各決算について議論の中心となる問題点を整理するため、論点整理を行い、疑問点を整理・確認したうえで、理事者に質疑を行いました。質疑により議案・決算の疑義を解明した後、分科会として議案・決算をどう判断するのか、委員間で選定した項目について協議を行い、各議案および各決算についての賛否態度を取りまとめました。

各分科会の主な審査過程は次のとおりです。

総務分科会 決算2件・議案2件を審査

選定した論点と整理・確認した疑問点
 決算第1号 令和6年度函館市一般会計決算のうち

外部人材活用関係経費

・事業の効果と課題 他

看護系大学等設置検討調査費

・検討経過と今後のスケジュール
 ・人材確保と地元定着の見通し 他

主な理事者の説明

外部人材活用関係経費

専門的知識や経験を有する者に政策アドバイザーを委嘱し、選ばれるまちをテーマに意見交換会を行った。アドバイザーからの助言を第3期函館市活性化総合戦略の検討や函館山展望台の整備検討に向けた調査等に反映した。提案された意見等を参考に各種施策や計画等に生かしているが、短期的、中長期的に取り組むものがあり、時間軸に応じた検討が必要となっている。

看護系大学等設置検討調査費

函館市看護系大学等設置に関する検討会議を開催し、未来大学への学部増設が望ましいとの方向性が示された報告書が提出された。今後は、報告書や財政収支を考慮し、未来大学との協議を進めたい。道内や青森県内に複数の看護系大学等があることから、学生確保に向け対策が必要であり、市内の医療機関から大卒看護師の需要が一定程度見込めることから、より多くの卒業生に地元に残っていただく手法の検討が必要。

委員間の協議

外部人材活用関係経費